



なかはらのこれから

～未来への懸け橋☆中原小建替えプロジェクト～

なかこれ第3号

発行：令和6年12月
中原小学校建替検討委員会
三鷹市教育委員会

新しい中原小学校の在り方について意見交換を実施！

～みんなで描く未来の中原小学校～

12月12日（木）に第3回検討委員会が開催されました。

前回のテーマ「地域の拠点となる学校」について振り返りを実施した後、特別講師として、東京学芸大学の金子嘉宏教授をお迎えし、「未来の学校みんなで創ろう」と題して、これからの学校像についてお話をいただきました。

講義では、児童一人ひとりに最適な学習環境を整えるための学校づくりについてお話いただきました。学校をワクワクする場所にするためのアイデアやヒントが詰まった内容で、「学校を建て替えることは、70年に一度の千載一遇のチャンスである。」とのお言葉を受け、委員のみなさまも興味深く聞き入っておられました。

後半では、前回に引き続き、講義内容を受けてグループワークを実施し、活発な意見交換が行われました。新しい中原小学校がより良い場所となるように、皆さんの想いがこめられたご意見をたくさんいただきました。

今後は、本委員会及び学校関係者の皆様等からいただいたご意見を基に、建替えにおけるコンセプト案、基本プランを策定し、地域全体で創る中原小学校の実現を目指します。

検討委員会スケジュール(予定)

第4回 検討委員会 (令和7年1月)	<ul style="list-style-type: none"> ・建替えコンセプト(案)説明 ・グループワーク ・意見交換 等
第5回 検討委員会 (令和7年2月)	<ul style="list-style-type: none"> ・建替えコンセプト決定 ・基本プラン(案)説明 ・グループワーク ・基本整備方針(案)及び今後の流れ 等



第3回検討委員会 次第

1. 前回の振り返り
2. 講義「未来の学校みんなで創ろう」
3. グループワーク
「これからの学びを支える学校ってどんな学校？」
4. グループワーク
「新しい中原小学校ってどんな学校？」
5. グループワーク発表
6. 全体講評
7. 事務連絡、閉会



講義の様子



グループワークの様子



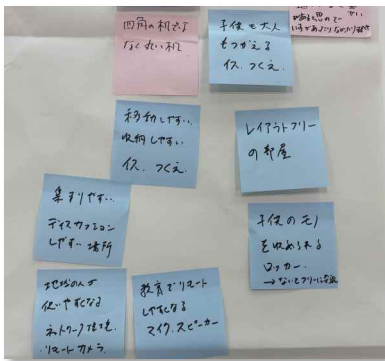
発表の様子

ワーク「これからの学びを支える学校ってどんな学校？」



未来の子どもたちはもちろん、大人も楽しめる施設に！

- ・ 図鑑のような、おもしろい設備がある特別教室
- ・ 教科書だけでなく、パソコンがおけるロッカーを設置
- ・ 移動しやすく、収納しやすい椅子や机が欲しい
- ・ 取り外し可能な人工芝のグラウンドで、一足性の採用！
- ・ 地域開放してみんなで使える家庭科室
- ・ プラネタリウムも上映できる多目的ホール☆

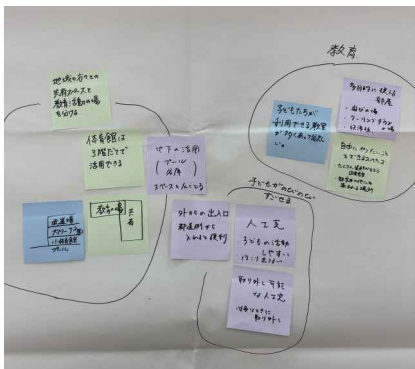


ワーク「新しい中原小学校ってどんな学校？」



コミュニケーションが活発になる「場」がある！

- ・ 壁がない大きな空間で、他学年と触れ合える教室があるといい
- ・ 休み時間に興味のあることを学べるといいな
- ・ 学校がコミュニティセンターのように、気軽に立ち寄ることができる場所になって欲しい！

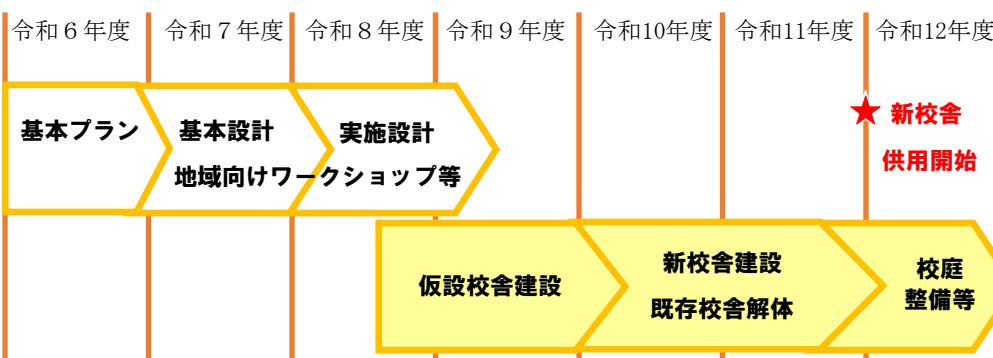


子どもの成長を
長く見守ることができる

- ・ 卒業後も立ち寄りたくなる場所
- ・ 大人のワーキングスペース併設
- ・ 運動も学習もできる場所
- ・ 校門の場所は、外からも分かりやすく、地域住民も来訪しやすいといいな！



建替えの流れ (今後の進捗によって変更の可能性があります。)



【問合せ先】



本事業に関するご意見等がございましたらご連絡ください。

三鷹市教育委員会総務課施設係
電話：0422-29-9812 (直通)

Fax：0422-43-0320

Mail：⇒ somu@city.

mitaka.lg.jp

